

Plan1

はじめてのブリュッセル
歩いてカフェでひと休み

グランプラス
Grand Place



楽器博物館



王立美術館



サブロン広場
Place du Grand Sablon

Point !

ブリュッセル中央駅から徒歩5分と近い [グランプラス](#)は、世界有数の美しい広場として知られ、1998年に世界遺産に登録された。グランプラスの真ん中に立つと、華麗なゴシックやバロック様式で再建されたギルドハウスに囲まれ、中世へ迷い込んだ気分。グランプラスの楽しみは、まず朝の花市。花が大好きなベルギーの人々の暮らしも垣間見られる。

Point !

グランプラスからは、レースやチョコレートの店、土産物屋などが軒を連ねている小径を散策しながら、中央駅のほうに戻ろう。

Point !

[楽器博物館](#)では、ブリュッセルの街を見渡す最上階のティールームはお勧め。

Point !

ベルギー絵画の真髄が楽しめる[王立美術館](#)ではゆったりと時間をとって。

Point !

ゆったりした絵画鑑賞のあとは、[グラン・サブロン広場](#)でアンティーク・ショップなどを眺め、お菓子で有名なヴィタメールWittamerのティールームで散歩を締めくくろう。

グランプラスで犬に“おはよう”
グランプラスの花市



Plan2

ブリュッセルの歴史をなぞって メトロやトラムを乗り継いで



Point !

16世紀に活躍した大哲学者エラスムスが滞在した「[エラスムスの家](#)」では「薬草園」、「哲学の庭」も必見。歩いて1分の「[ベギン会院](#)」は、8人のベギン会修道女たちの暮らしぶりを再現している。

Point !

街の中心部に戻ったら、4頭立ての「勝利の馬車」がそびえ立つ[サンカントネール記念門 \(Cinquantenaire-Arcade\)](#)へ。隣接する[王立美術歴史博物館](#)ではタペストリーやレースなどの装飾工芸品が充実している。

Point !

「[オルタ美術館](#)」は、[アールヌーヴォー](#)の建築家オルタの自邸。世界遺産に登録されている。

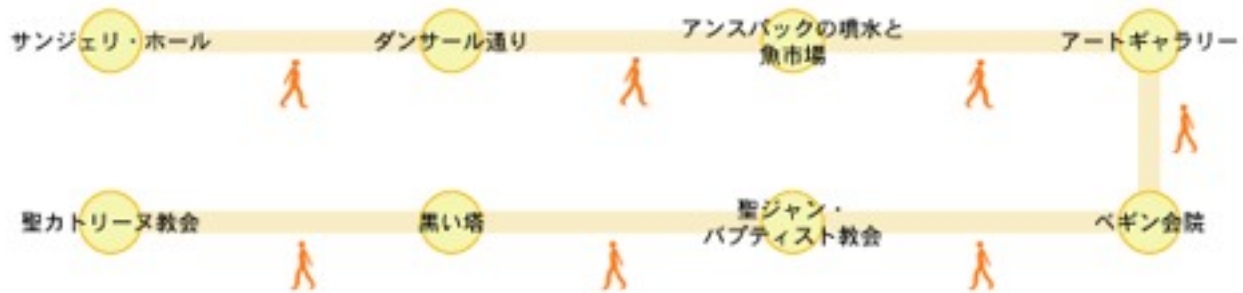
サンカントネール記念門
メトロで行動範囲を広げよう



Plan3

暮らすように楽しむブリュッセル

魅惑的な最新モードに触れて



Point !

グランプラスから証券取引所Bourseを通り過ぎて北西に400m、屋内市場だったサンジェリ・ホール(Halles St.Gery)がある。ここからお洒落なブリュッセルを探しに歩きたい。

ダンサール通り(Dansaert)あたりは、[ベルギー・ファッション](#)の洗練されたデザイナー・ショップが多く、楽しい。聖カトリヌ教会(Eglise Ste.-Catherine)にたどり着いたら左へ。かつてはここまで運河が伸び、ブリュッセルの内港としての賑わっていた。今も魚市場があり、シーフード・レストランが集まっている。

ここからバロック様式の聖ジャン・バプティスト教会(Eglise Saint-Jean-Baptiste)を回って、聖カトリヌ教会へ戻ろう。教会の前には、1250年の「黒い塔」(Tour Noir)が往時の姿を今に伝えている。

ブリュッセルの夜は……

国際都市ブリュッセルには世界からアーティストが集まってくる。グランプラスから至近のジャズクラブ「ミュージック・ヴィレッジ」はベルギー内外のアーティストによるライブ演奏が楽しめるとあって人気を集めている。

17世紀築の建物も趣がある。また、300年の歴史

を誇る「[王立モネ劇場](#)」でのオペラ鑑賞もお勧め。オランダから1830年にベルギーが独立したのは、この劇場で上演された『ポルティチの聾啞の娘』によって愛国心に火がついたからという記念すべき劇場でもある。2002年には日本人指揮者・大野和士氏が音楽監督に就任している。オペラ鑑賞のほか、劇場のガイドツアーや金曜日のミニコンサートもある。

●ミュージック・ヴィレッジ The Music Village

Rue des Pierres 50 1000 Brussels

ライブ演奏は水、木、金、土の夜。7時半からは食事も可能(水曜以外)。要予約。

●王立モネ劇場 De Munt/La Monnaie

Rue Leopold 4, 1000 Bruxelles